

in 野点 京都

きょうとほんしやうじやう

京都市京セラ美術館 ラーニングプログラム



| 日時 2026年**10月31日(土)**11時半頃～17時頃まで
| 会場 **吉田神社南参道 鳥居前** (市バス「京大正門前」を下車、東へ徒歩約10分)

きむらとしろうびんびんといく、 野点ⁱⁿ京都

| 日時

2026年10月31日(土)

11時半頃～17時頃まで(雨天決行/荒天中止)

| 会場

吉田神社南参道 鳥居前

(市バス「京大正門前」を下車、東へ徒歩約10分)

※美術館集合ではありません。現地に直接お越しください。

| 料金

お茶碗作り: 1個 2,500円

お茶席体験: 400円

* お茶碗づくりやお茶席の予約はできません。

直接会場へお越しください。

* お茶碗の数には限りがあります。

売り切れの場合はご容赦ください。

* お茶碗は順番に焼き上げるため

長時間お待ちいただく場合があります。

ぜひお気軽にお越しください。

お茶を飲んだり、絵付けやお茶碗が焼き上がる様子を覗いたり、おしゃべりを楽しみに、

今回の「野点」の会場である吉田山の麓も、おさんぽ会で見つけた「ええ風景」のひとつです。

今回の「野点」の開催に向けて、6月～7月に「おさんぽ会」を実施しました。そこでは、

じんじんが様々な方とともに京都市内を歩き、たくさんの「ええ風景」を見つけました。

今回の「野点」の開催に向けて、6月～7月に「おさんぽ会」を実施しました。そこでは、

きむらとしろうじんじんによる「野点」では、参加者が素焼きのお茶碗に絵付けをし、その場で焼き上げ、自作のお茶碗でお茶を楽しみます。

京都市京セラ美術館では、美術館の活動を内から外へ開いていくために、陶芸家で美術作家のきむらとしろうじんじんを迎え、京都市左京区にある吉田山の麓で「野点」を開催します。

楽焼きができるまで

お茶碗の形はじんじんが作りました。



みなさんは絵付けをしてください。



30～40分で焼けます。



いぶして水につけて



で「きあがり」!!

よかたらお茶をのんでのんびりしていただきたいね♡



見学やおしゃべりだけの参加も大歓迎

「野点(のだて)」とは?

素焼きのお茶碗と陶芸窯・お茶道具一式を積んだりヤカーが、街かどや山の中、海辺など、その土地のさまざまな場所に出現。参加者がその場で絵付けをしたお茶碗を楽焼(らくやき)という方法で焼き上げ、自作のお茶碗で「その土地の・その日・そのときの風景の中で」お茶を楽しんでもらう、陶芸のお抹茶屋台・移動式カフェ・旅回りのお茶会です。

きむらとしろうじんじん

陶芸家、美術家。1967年新潟県生まれ、京都在住。京都市立芸術大学大学院美術研究科で陶芸を学ぶ。1995年より、移動式陶芸お抹茶屋台「野点」を始める。以来、路上や路肩、公園や河原、空き地や田んぼ、神社やお寺など、全国各地の様々な場所で「野点」を開催している。

お問い合わせ

京都市京セラ美術館 075-771-4334

当日連絡先: 090-4780-2413 (10/31のみ有効)

主催: 京都市 発行: 令和8年9月/文化市民局美術館 京都市印刷物第081596号
※このプログラムは、京都市京セラ美術館メンバーシップのご支援により開催します。

イベント詳細 /



京都市
CITY OF KYOTO

京都市京セラ美術館

Kyoto City KYOCERA Museum of Art